

越智文雄の一言モノ申す!

株式会社あかりみらいの越智文雄社長が、安心安全な未来に向けた“気づき”を発信するコラム。
エネルギー・防災・防疫などの幅広いテーマで辛口甘口、縦横無尽に斬り散らかす!

全人類はアリ人間になるしかない!?

沖 縄は涼しい。これは本当のことである。今年の異常猛暑は札幌で40度を超える日が何日もあり、東京、大阪は9月になっても35度が当たり前でサウナ風呂状態である。名古屋は今日(9月9日)も37度を記録した。

自治体への省エネコンサルティングで全国を飛び回っているが、今年の異常気象は67年の人生で記憶にないものである。歳をばらしたついでに古い話を。昔『少年画報』という漫画雑誌があり、そこに若かりし天才漫画家椋図かずおが「笑い仮面」という恐怖漫画を連載していた。戦時中の日本で、太陽の黒点が12年ごとに大きくなり、このままだと人類が生きていけなくなるという警告をしていた博士が、世の中に不安を広げると軍部に目をつけられ、拷問の末に鋼鉄の「笑い仮面」を溶接される。牢獄から脱出した博士は先天性異常として生まれてくるアリ人間を研究するが、アリ人間に変身して人類は地下で生き延びられるのだろうか…記憶はおぼろげだが、確かそのようなストーリーだった。

さて、この1967年の漫画作品が現実化している。太陽の黒点のせい、地球温暖化のせい、このような暑さが毎年続くと地球はどうなるのか。1967年には団扇と扇風機がせいぜいでクーラーなどは見たこともなかったが、現在ではクーラーをフル稼働しても熱中症になる状況になっている。

先週は、北海道の女満別町(30度)から羽田空港(35度)に移動し、翌日は新幹線で富山県高岡市(37度)に到着、石川県能登市(34度)で仕事を終えて東京に戻って35度。羽田空港からホテルまでのタクシー運転手がしきりに恐縮していた。「クーラーを最大にしているのだが暑くて申し訳ない」と。ホテルに着いたら、ロビーは何とか涼しい気もするが、チェックインしたフロアの廊下は全く空調が効かず、ルームキーがないと電源が入らない仕組みの部屋の中は地獄。熱帯夜で神田の居酒屋に行く気にもならず、一晩中18度にキンキンに設定した室内で過ごした。

恐ろしいことに、翌日の一流大企業での商談ではビルオフィスの中

が熱い。6月から蓄熱しまくった南面ガラス張りの高層ビルの最大冷房能力が今年の太陽に負けている。地球温暖化が進むとあと5・7度気温が上がるといふ。全人類はアリ人間になるしかない。地球温暖化などはCO2ビジネスの陰謀でSDGs商売の一環だと思っていたが、今年は信じる。

これだけ暑くなると、冷房設備を増やすしかない。その電気代は気が遠くなる額になる。さて、ここまで書く読者の皆様は「自然冷媒」のことを思い出していたただけはず。クーラー室外機からフロン冷媒ガスを抜いてノンフロンの

自然冷媒ガスに交換すると、電力消費量が半分近くまで下がる。電気代が半分になるのなら、クーラーをもう1台つけてもいいか。来年には最初から自然冷媒が充填されたクーラーが発売されるそう。フロンはCO2の1万倍に相当する地球温暖化の原因物質。このフロンを地球上からなくして、ノンフロンの自然生成ガスに換えるのだから、政府も空調業界も在庫だ利権などと妨害せずに、真っ先に取り組みべき課題である。

本日は石垣島からの機内で執筆しているが、沖縄は32度で暑いとはいえこれが沖縄らしい夏である。



越智 文雄
エネルギーコンサルタント
防災・危機管理アドバイザー

1957年生まれ。80年より北海道電力・電気事業連合会に勤務。97年、電事連でCOP3に立ち会う。2008年、北海道洞爺湖サミット環境総合展事務局。12年、株式会社あかりみらいを起業。全国のカーボンニュートラル対策、完全LED化に取り組む。「(一社)日本の灯りを護る会」代表、(一社)日本自然冷媒研究開発機構理事、(一社)次亜塩素酸水溶液普及促進会議代表理事。

株式会社あかりみらい

akarimirai

自然冷媒ガスのお問合せはこちら

0120-760-814

フリーダイヤル受付(平日9時~17時30分)

あかりみらい

【沖縄あかりみらい(株)】

沖縄県那覇市久茂地2-19-5

【札幌本社】北海道札幌市北区北11条西2-2-17

セントラル札幌ビル4階

【東京支社】東京都中央区日本橋室町1-2-6

日本橋大栄ビル7階

【大阪支社】大阪府大阪市北区梅田2-2-2

ヒルトンプラザウエストオフィスタワー18階

株式会社あかりみらいプレゼンツ

越智文雄の一言モノ申す!